

Welcome to  *OSAKA MARTIS*



大阪湾海上交通センター

OSAKAWAN VESSEL TRAFFIC SERVICE CENTER



海上保安庁について

使命

勢力 (H30年3月31日現在) 職員 13,267人

1. 海の犯罪を取り締まる
(密漁・密輸・密航など)

2. 日本の領海を守る

3. 海難救助・マリンレジャー安全指導

4. 美しい海をまもる

5. 災害にそなえる

油の流出事故、地震・台風・津波の災害

6. 海底の地形・地質を知る

7. 海上交通の安全を図る

8. 海外協力を行う



飛行機 27機
ヘリコプター 46機
計 73機

巡視船 121隻
巡視艇等 327隻
計 448隻

担任水域



海上交通センターの役割

- ・ 全国で7箇所あり、海上での交通安全をはかるため情報提供と航路管制を行う



大阪湾海上交通センター



明石海峡は大阪湾と瀬戸内海を結んでいる海上交通の重要な所です。

また、昔から多くの魚が採れることから漁船の操業が盛んに行われています。

明石海峡航路

航路幅1.5km、長さ約7km

潮流 最大7ノット (13km/h)

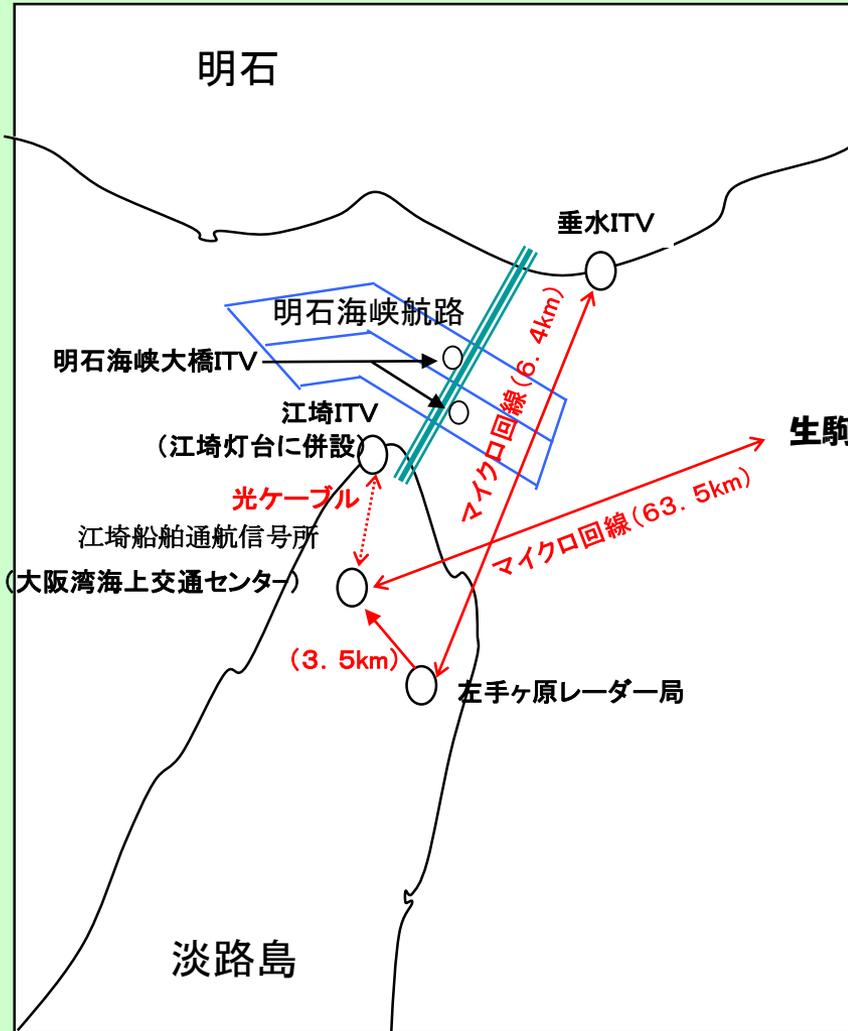
通航隻数 1日約800隻 (H29年)

海上交通センターの設備

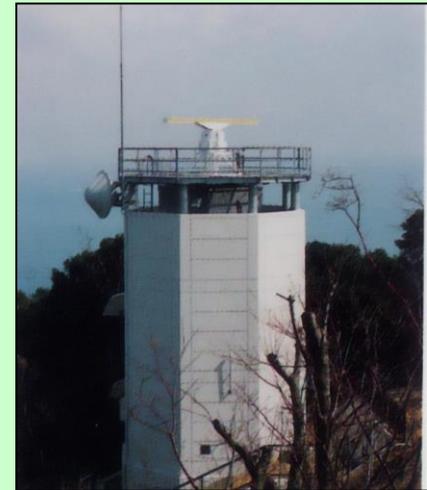
江崎船舶通航信号所、左手ヶ原レーダー局、江崎・垂水・明石海峡大橋のITV
及び関連機器・施設を保守管理しています。



江崎カメラ (H15.3)



垂水カメラ (H15.3)



左手ヶ原レーダー局 (H5.4)

江崎船舶通航信号所 (H5.4)

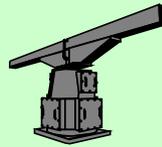
レーダー表示

レーダー装置とは

レーダーアンテナから電波を対象物に発信し、その反射波によって対象物までの距離を知る装置です。



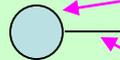
G D卓表示



コンピューター処理された船舶表示及びAIS搭載船表示

船舶・AIS表示

コンピューター処理された船舶表示



船の長さ

AIS船表示

速力・進行方向

AIS表示



AIS卓表示

レーダー運用卓



AIS卓表示

G D卓表示

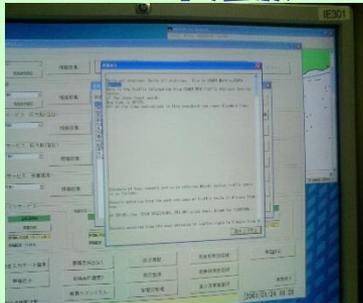
**AIS : Automatic Identification System
船舶自動識別装置**

**G D: Graphic Display 画像表示装置
グラフィックディスプレイ**

情報提供の仕事

大阪湾海域及び播磨灘海域における海上交通情報の提供

中短波ラジオ放送



日本語 1,651kHz
毎時15分、45分

英語 2,019kHz
毎時00分、30分

インターネット



携帯電話サイト



気象情報

潮流・潮汐情報

大型船入航情報

操業漁船情報

ライフカメラ

テレホン、FAXサービス

情報提供内容

- ・ **事故情報** (海難その他の事故状況)
- ・ **管制情報** (航行制限の状況、大型船の航路入航予定)
- ・ **交通情報** (通航船舶及び操業漁船等の状況)
- ・ **気象情報** (海上気象等の状況、気象警報・注意報)
- ・ **工事情報** (工事作業の状況など)
- ・ **航路標識情報** (航路標識の異変等)
- ・ **その他の情報** (船舶の航行安全に必要な事項)

運用管制の仕事

明石海峡周辺を対象海域として、海上交通に関する**情報提供**と海上交通安全法に基づく

明石海峡航路の**航路管制業務**を行っています。



レーダー画面を操作する運用管制官

手段

- ・ **国際VHF (ch16 13, 14, 22)**
- ・ **電話 (船舶電話)**

情報提供業務

- ・ 船舶の動静（漁船の操業状況等）に関する情報
- ・ 気象、海象に関する情報
- ・ 航法等に関する情報
- ・ 工事、作業等に関する情報
- ・ 衝突防止、緊急事態回避のための情報
- ・ 航法是正のための情報
- ・ その他航行安全上必要な情報

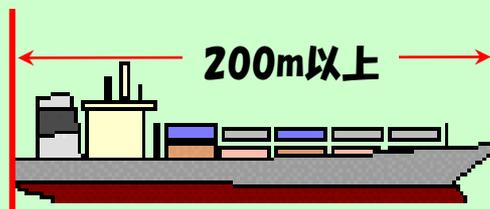
航路管制業務

- ・ 航路通報の受理
- ・ 管制計画の作成
- ・ 巨大船等に対する指示、勧告
- ・ 変更通報の受理
- ・ 視界不良時等の航路航行制限の指示、勧告

管制対象船舶

管制対象船舶（航路通報義務船舶）

①巨大船



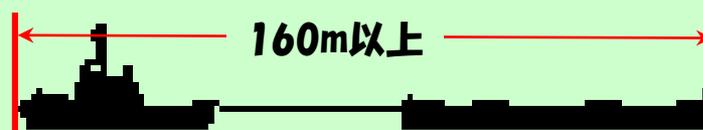
②160m以上の船舶（巨大船を除く）



③危険物積載船 LNG, LPG船（25,000トン以上）



④長大物件えい（押）航船



- その他の船舶
- ・長さ50m以上の船舶（⇒航路通航義務船舶）
 - ・100m以上の物件えい（押）航船

視界不良時等の航路航行制限の特別指示、特別勧告

- 航路付近の視程が**2,000メートル以下**
巨大船、特別危険物積載船（総トン数**50,000トン**以上の船）、
長さ**200m**以上の物件えい航船等の航路外待機指示
- 航路付近の視程が**1,000メートル以下**
上記に加え長さ**160m**以上の船舶、危険物積載船、
長さが**160m**以上の物件えい航（押し船）船舶の航路外待機指示



AIS情報提供業務 (Automatic Identification System 船舶自動識別装置)



AIS運用卓でAIS装置を積んだ船舶を監視し、船舶に対し乗揚げ防止や気象などをAISメッセージ(文字情報)で提供しています。



AIS装置を積んだ船名・船位などの情報



センターからAISメッセージを提供

AISによる情報提供業務の内容

情報提供内容

- ・危険回避情報
乗揚げ防止
走錨注意
危険海域進入回避
- ・気象情報
- ・潮流情報
- ・操業漁船情報
- ・工事・作業情報
- ・航路標識の異常情報



AISメッセージ表示例

(メッセージはすべて英文で表示されます)

乗揚げ防止 **ATTENTION:YOU ARE IN DANGER OF GOING AGROUND.
SHALLOW WATER 1 MILE AHEAD OF YOU.
<OSAKA MARTIS>**

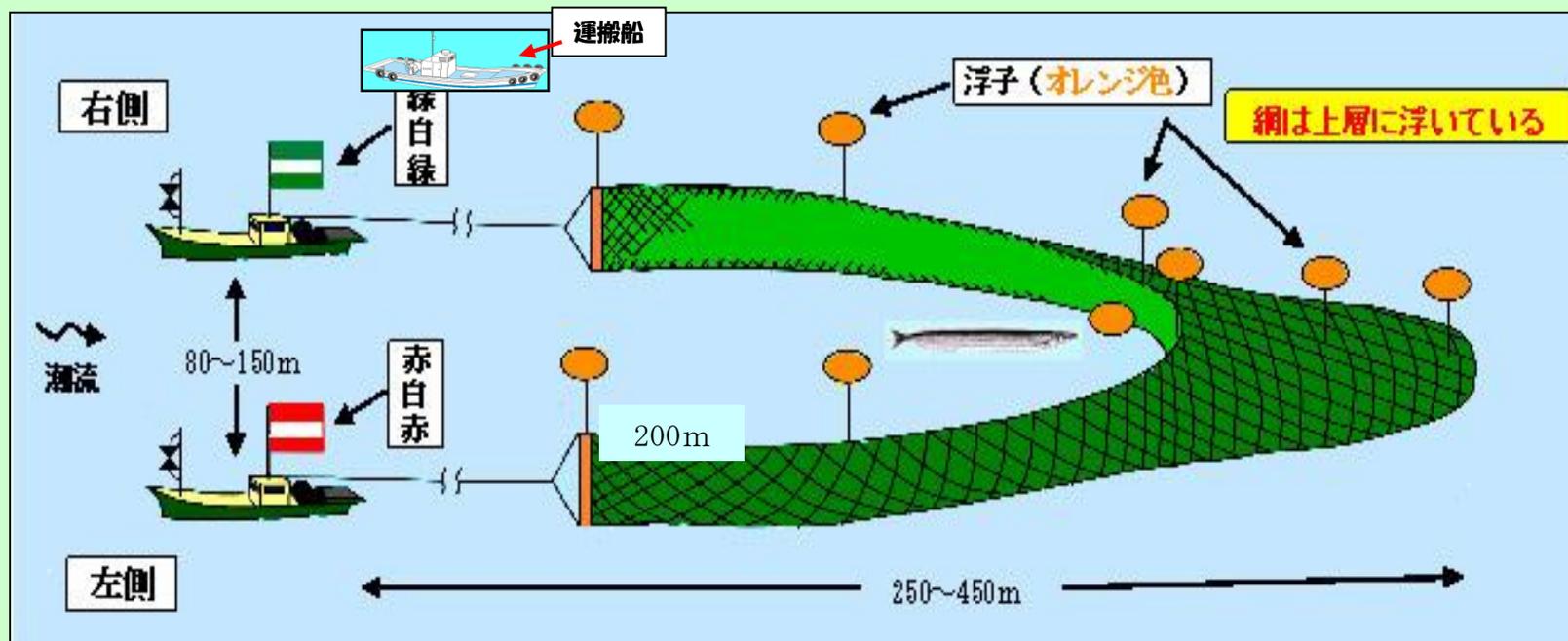
(和訳) 注意：乗揚げの危険、貴船前方1マイルに浅瀬あり<大阪マーチス>

気象情報 **<OSAKA MARTIS> WIND ESE 5 M/S AT ESAKI, 0900JST.**

(和訳) <大阪マーチス>9:00現在、江崎では東南東の風5メートル

いかなご操業状況解説

2隻で1つの網を引き、上層のいかなごを採捕する漁法



- ・ 盛漁期 2月~4月
- ・ 操業時間 日出~昼過ぎ(13時頃に終了)
- ・ 操業サイクル 投網~揚網1~1.5時間
- ・ 漁具全長 200m
- ・ 動向 1~2ノットの対水速力で曳網

航行上の注意点

- ・ 漁船群を大きく迂回する
- ・ 早期に漁業形態を把握する
- ・ 旗の色でペアを確認する
- ・ 浮子の位置を確認し
十分な距離をとる

識別方法

- ・ 2隻の網船が曳網、
- ・ 運搬船が魚探、警戒
- ・ 網船は
右側が緑・白・緑の旗
左側が赤・白・赤の旗
- ・ 浮子-網の海中位置を示す

THE END



大阪湾海上交通センター